

第128期 株 主 通 信

2024年4月1日～2025年3月31日



新東工業株式会社

証券コード：6339

株主の皆さまへ To Our Shareholders

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社グループ第128期(2024年4月1日～2025年3月31日)のご報告を申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、米国において底堅い雇用環境や減税・規制緩和などが景気を下支えする一方、政策に対する先行きの不透明感が高まりつつあります。中国では不動産市場の低迷や緩やかな雇用回復により需要は低迷しており、政府の景気刺激策に依存が続く状況です。総じて世界経済は、国・地域ごとに成長度合いにばらつきがある状況です。わが国においては、企業の成長投資は拡大傾向が続く一方、個人の消費マインドは低く、経済成長スピードは緩やかな状況にとどまっています。

当社グループの事業環境につきましては、主要なお客さまである自動車産業において、国内では、EV対応やスマート化等の事業成果が各社一様ではなく、業界再編の動きが活発化しており、欧州では、エネルギー高に伴うコスト上昇や中国への輸出減

によりドイツの製造業の業績の深刻な状況は変わらず、市場は停滞状況にあります。一方で、AI関連需要拡大に伴う半導体関連業界の旺盛な投資意欲は持続し、電子業界向けを中心に部品・消耗品が堅調に推移しました。

こうした情勢下、当連結会計年度の受注高は対前年同期比32,111百万円増加の156,028百万円(前連結会計年度比25.9%増)、売上高は同34,728百万円増加の150,224百万円(同30.1%増)、受注残高は同5,803百万円増加の66,397百万円(同9.6%増)となりました。収益につきましては、営業利益は同2,404百万円減少の3,004百万円(同44.5%減)、経常利益は同4,283百万円減少の3,226百万円(同57.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は同5,948百万円減少の2,757百万円(同68.3%減)となりました。

当社は、社会課題解決への取り組みによる企業価値向上を図るために、研究開発、設備投資、M&A等の持続的成長に必要な

戦略的投資を優先的に展開するとともに、株主の皆さまへの安定的な利益還元を継続していくことを財務戦略の基本方針としております。事業活動で創出したキャッシュ・フローを、成長分野への積極投資と株主還元等に活用してまいります。この方針のもと、期末配当金を1株当たり22円とし、すでに実施済みの中間配当金1株当たり22円と合わせて、年間配当金は、前期と同額の44円とさせていただきます。

当社は10年後の2034年に創立100周年を迎えます。中期経営計画『「共創」～新しい価値を求めて～』地球とともに、仲間とともに、のもと、世界中の仲間とともに新たな価値の創出に取り組んでまいります。これからも皆さまのご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、今後とも倍旧のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員

永井 淳



(写真左から)永井社長、管理職の会代表、労働組合委員長



創立90周年記念モニュメント「共創の碑」

CONTENTS

株主の皆さまへ	1
財務ハイライト	2
中期経営計画1/3経過時点の進捗(2024～2026年度)	3
トピックス	4
事業領域「素材に形をいのちを」の展開	5-6
グローバル事業展開	7
セグメント別 事業概況	8
株主さまアンケート結果/株主優待制度のご案内	9-10
会社情報/株式情報	裏表紙

表紙写真

所属アスリート社員である安江貴哉選手と難波暉選手の大会風景の様子です。両選手はそれぞれ日本選手権水泳競技大会で優勝し、世界選手権日本代表選手に選出されました。安江選手は100mバタフライで優勝、世界選手権に出場し、リレーで8位に入賞いたしました。難波選手は50m自由形で優勝し、2025年7月に開催される世界選手権代表に内定しています。



左：難波選手、右：安江選手

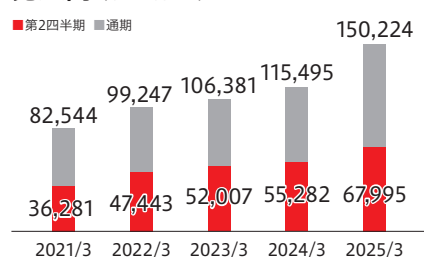
財務ハイライト

Financial Highlights

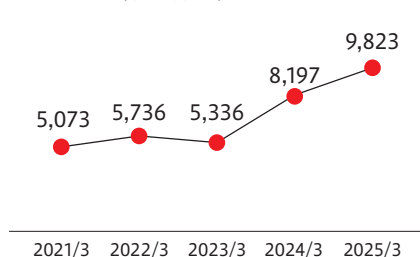
	当期	前期	前期比
売上高	150,224百万円	115,495百万円	30.1%増
営業利益	3,004百万円	5,409百万円	44.5%減
経常利益	3,226百万円	7,510百万円	57.0%減
親会社株主に帰属する当期純利益	2,757百万円	8,706百万円	68.3%減
1株当たり配当金	44円	44円	—

財務指標グラフ

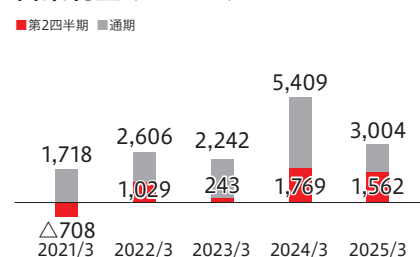
売上高 (単位: 百万円)



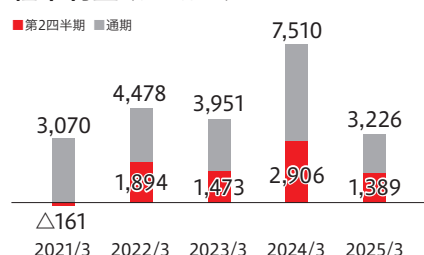
EBITDA (単位: 百万円)



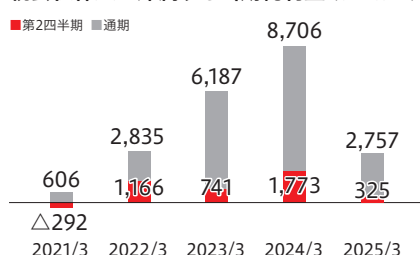
営業利益 (単位: 百万円)



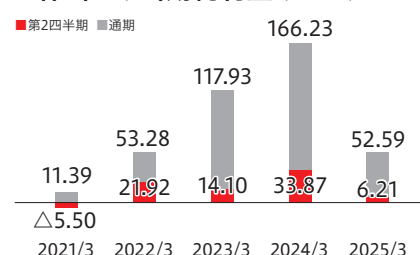
経常利益 (単位: 百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)

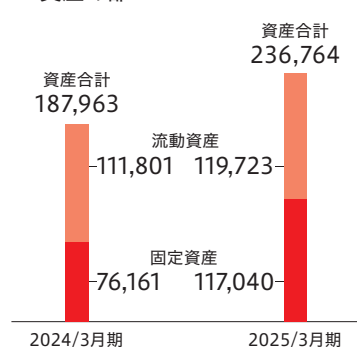


1株当たり当期純利益 (単位: 円)

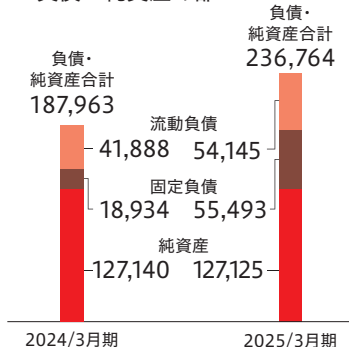


連結貸借対照表 (単位: 百万円)

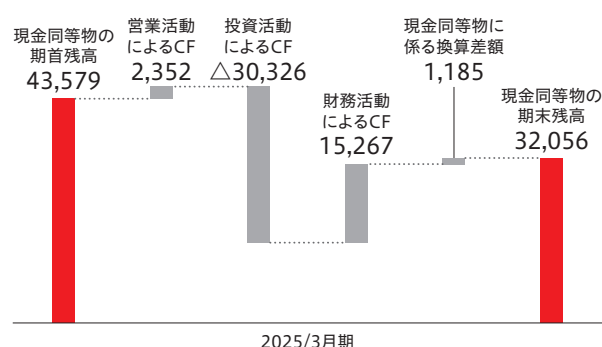
■ 資産の部



■ 負債・純資産の部

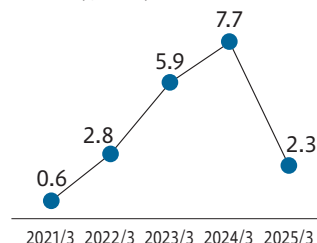


連結キャッシュ・フロー (CF) 計算書 (単位: 百万円)

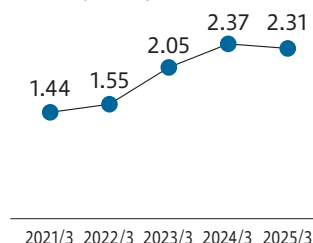


株主指標グラフ

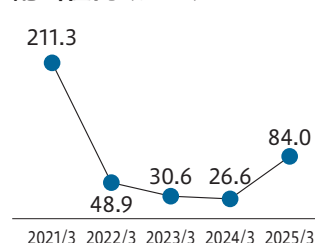
ROE (単位: %)



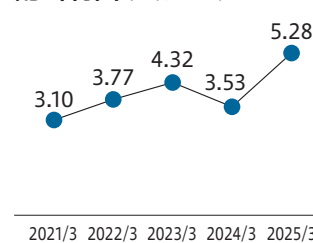
DOE (単位: %)



配当性向 (単位: %)



配当利回り (単位: %)



中期経営計画1/3経過時点の進捗(2024～2026年度)

『「共創」～新しい価値を求めて～』 地球とともに、仲間とともに

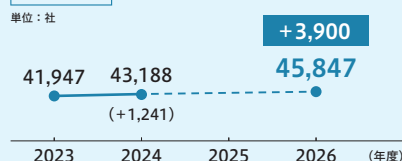


社会的課題を解決するために、世界中の仲間たちとともに知恵を出し合い、技術を磨いて新たな価値を創出し、次の時代を切り拓くことを目指し、2024年4月から2027年3月までの3年間にわたる中期経営計画『「共創」～新しい価値を求めて～』地球とともに、仲間とともに、を策定し、目標達成に向けて邁進しています。

お客さまに選ばれ続ける

お客さま数は、時代や環境の変化があっても常に右肩上がりです。伸ばし続けたい重要な指標(KGI)です。

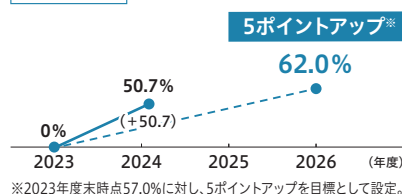
管理指標 新規お客さま数



1 新しい時代に向けた成長

当社は、一度お取引をいただいたお客さまとの関係性を何よりも大切にしてきました。お客さま一社一社の課題に寄り添い、営業・メンテナンスを通じて信頼構築に努めています。その成果は、部品や消耗品などを継続的にご購入いただいたお客さまの割合を表す「部品カバー率」で確認しています。

管理指標 部品カバー率



2 競争力強化に向けた コスト削減と付加価値向上

付加価値を追求した差別化アイテムでお客さまのニーズを満たすとともに、販売価格アップによって当社の収益改善につなげ、Win-Winの関係を構築します。

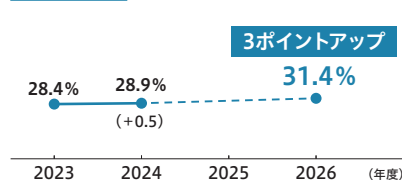
取り組み事例

安全な作業環境の提案



難燃性フィルタにより万が一の着火時にも延焼を抑制

管理指標 売上総利益率(粗利率)



3 ITやAIの活用による 業務効率の向上

製造現場や事務所において、各自で業務改善に取り組み、一人当たりの競争力アップを目指します。

取り組み事例

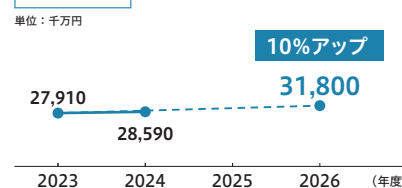


内製プログラムによる溶接の自動化



女性社員を中心とした事務改善

管理指標 一人当たり付加価値額

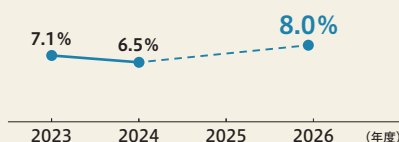


売上高EBITDA比率8%以上を目指します

当社では、企業が売上高に対してどれだけ効率よく利益を生み出しているかを示す「売上高EBITDA比率」の向上を目指しています。その実現に向けて、これまでの事業の枠にとらわれず、事業領域の拡大を進めながら、将来の成長が期待される新しい分野への取り組みを強化しています。

管理指標

■売上高 EBITDA 比率



事業領域について、P5-6をご参照ください。

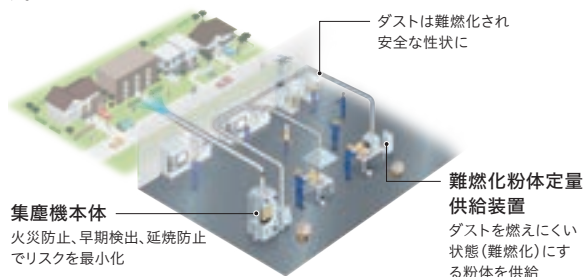
トピックス

国内外で起こったニュースをお届けします。

TOPIC
1

火災対策システムのさらなる充実

工場火災リスクの軽減に向け、「難燃化粉体定量供給装置」を開発し、販売を開始しました。本装置は、ダクト内に堆積する可燃性のダスト(粉じん)を燃えにくい状態(難燃化)にすることで、安全性の向上に寄与します。火災対策製品のさらなる充実を図るとともに、集塵機火災の未然防止への取り組みを一層強化していきます。



TOPIC
2

国内最大級ロールプレスでの受入テスト 二次電池市場に向け提供開始

大型オール電動ロールプレス装置を使用した受入テストの提供を開始しました。世界唯一のオール電動式で、国内最大級の加圧力と加工幅を実現し、次世代二次電池用電極や機能フィルム of 厳しい条件下での試験に対応します。



TOPIC
3

中国・青島新東環境テクノロジーセンターを開設

中国国内のお客さまに当社の環境技術を体感いただくため、青島新東機械有限公司(中国)に環境テクノロジーセンターを設立しました。競合メーカーが多く存在する中、適切な吸引状態まで提案できる企業は少なく、本施設では、粉じんの吸引から火災・爆発対策、CO₂や電力の削減まで、当社技術を総合的に体感いただけます。



TOPIC
4

既存建物として愛知県初 ニアリーゼロ Nearly ZEB認証を取得

大崎事業所(愛知県豊川市)では、使用電力の実質ゼロを目指し、省エネ施策と再生可能エネルギーの導入を進めています。太陽光発電設備の導入により、事務棟はNearly ZEB認証を取得し、愛知県内の既存建物としては初の事例となりました。



TOPIC
5

創立90周年を迎えて

2024年10月、当社は創立90周年を迎えました。それを記念し10月12日に「未来に向けて～共創と感謝～」をテーマに、創立90周年記念イベントを開催しました。社員および社員家族、国内外の新東工業グループ社員の約1,200名が参加し、親子でのパラスポーツ体験や消火訓練を通じて、多様性・健康経営・防災に対する理解を深めていただきました。また「One Global Sinto」のもと、国内外の社員とその家族が10,388枚の折り紙を使い、当日までに折った「太陽」で当社のシンボルマークのモザイクアートをつくり世界一の記録を達成しました。

さらに、2025年4月には豊川製作所に創立90周年記念モニュメント「共創の碑」が建立され、除幕式が行われました。このモニュメントは、丸、四角、六角が組み合わせ、精密なもののづくりの積み重ねと、支え合って創り上げていく姿を象徴しています。当社は中期経営計画『「共創」～新しい価値を求めて～』地球とともに、仲間とともに、のもと、これからも仲間たちとともに、ものづくりの新しい価値を積み重ね、お客さまや社会のニーズに応えていきます。



モザイクアート



「共創の碑」

事業領域「素材に形をいのちを」の展開

“素材に形を与え、いのちを吹き込む”

当社は創業以来、「素材に形をいのちを」の事業領域で発展してきました。原点である鋳物づくりでは、鋳造設備の提供を通じて「形づくり」を発展させてきました。そこから派生し、鋳物表面の砂落としなどの表面処理工程を担う「表面づくり」、先進的なものづくりの材料開発として「素材づくり」へと事業を拡大。これら「3つのづくり」を支えるのが「5つの技術」です。事業領域の中で、成長市場へ展開し、社会課題の解決に貢献します。



形づくり・素材づくり

▶ 「いい鋳物づくり」への進化

創業当時、鋳物工場の機械化に挑戦し、国産第一号の造型機を完成させた当社は、常に独創的な技術を開発し、鋳造による「形づくり」の歴史を築いてきました。世の中のニーズの変化に合わせて進化を続け、また環境にやさしい形づくりを実現することで、お客さまだけでなく、地域住民の皆さまにも喜んでいただける鋳物工場づくりに貢献していきます。

進化した鋳物づくりの実現

お客さまに喜ばれる
鋳物づくり



環境にやさしい
鋳物づくり



※鋳物の製造では砂を使用する工程があるため、作業現場は汚れやすく、かつ高温になることがあります。

地域に認められる鋳物工場づくりへ



■ 近隣住民の皆さまに喜ばれる構想の例

鋳物砂※をリサイクルした
子供向けの砂場

工場の熱源を活用した
ビニールハウス

※鋳造で砂型を作る際に使われる砂

▶ 未来の形づくり・素材づくりへの挑戦

3Dプリンタ技術

パートナー企業との連携や技術協力を通じて、多様な素材による造形を可能にするとともに、廃棄物を出さない、再利用する形づくりを目指します。



BMW社に自動車部品の
中子成型装置を納入

NASAに宇宙暴露実験用セ
ラミック3Dプリンタを納入

造形だけでなくセラミッ
ク材料もご提案

精密部品の量産を実現

機能性粉末

ミクロンレベルの金属粉末を提供。小型化・高速化が求められる電子部品の材料として活用されています。



ターゲット市場

・電子部品
(スマートフォンや
自動車市場で活用)

表面づくり

「表面の機能性づくり」を追求

鋳物の砂落としから始まった「表面づくり」は、時代のニーズや産業構造の変化に対応することで進化を遂げてきました。お客さまが求める表面づくりに向けて表面の機能性づくりを追求し、成長市場への展開を一層強化します。

鋳物の後処理から派生

不純物
落とし

バリ取り



異種材料接合

接着剤を使用せずに素材同士を直接接合します。

ターゲット市場

- ・EV
- ・自動運転



表面改質

強度向上など表面に新たな性質を付与します。

ターゲット市場

- ・航空宇宙
- ・自動車



微細加工

加工が難しい材質に、精密な溝・穴加工を実現します。

ターゲット市場

- ・電子部品
- ・精密部品

表面の
機能性づくり

ブラスト工法※

※金属球（投射材）を製品表面に打ち付ける、従来の工法



レーザークリーニング



レーザーマーキング

レーザ工法

レーザを活用し高効率で、環境負荷が少ない特長があります。

新しい
表面づくり

5つの技術

5つの技術は「3つのづくり」を支え、当社の事業を進展させるとともに、お客さまをはじめとするステークホルダーの皆さまの課題を解決し、社会の発展に貢献します。

環境技術

働く人の「安全と健康」、そして「快適」を実現

働く人が安全で健康に活動できる作業環境の実現、さらには快適な空間づくりに取り組んでいます。少子高齢化社会の中で、安全で快適な空間環境は、女性やシニア世代が活躍できる場を創造します。



火災対策システム

工場火災のリスクを低減する様々なシステムを提案しています。



アメニティメータ

作業環境の状態をリアルタイムで把握し、環境を阻害する予兆を検知します。

IoT技術

DX化により生産現場の課題を解決

生産現場で培ってきた見える化技術により、製造業における人手不足の深刻化などお客さまの現場における課題に対応します。



ハンドリング技術

高精度な自動化を実現

力覚センサにより、これまで手作業でしかできなかった工程の自動化、省人化に貢献しています。



物流の効率化を解決

搬送に関わる製品を提供し、人手不足が深刻なトラック輸送など、2024年問題と言われる物流課題の解決に貢献します。



エネルギー技術

カーボンニュートラルを支援

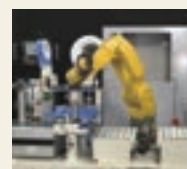
会社全体から設備単位まで階層別の「電力の見える化」、省エネルギー商品による「電力の減らす化」をご提案し、CO₂排出量削減を支援します。



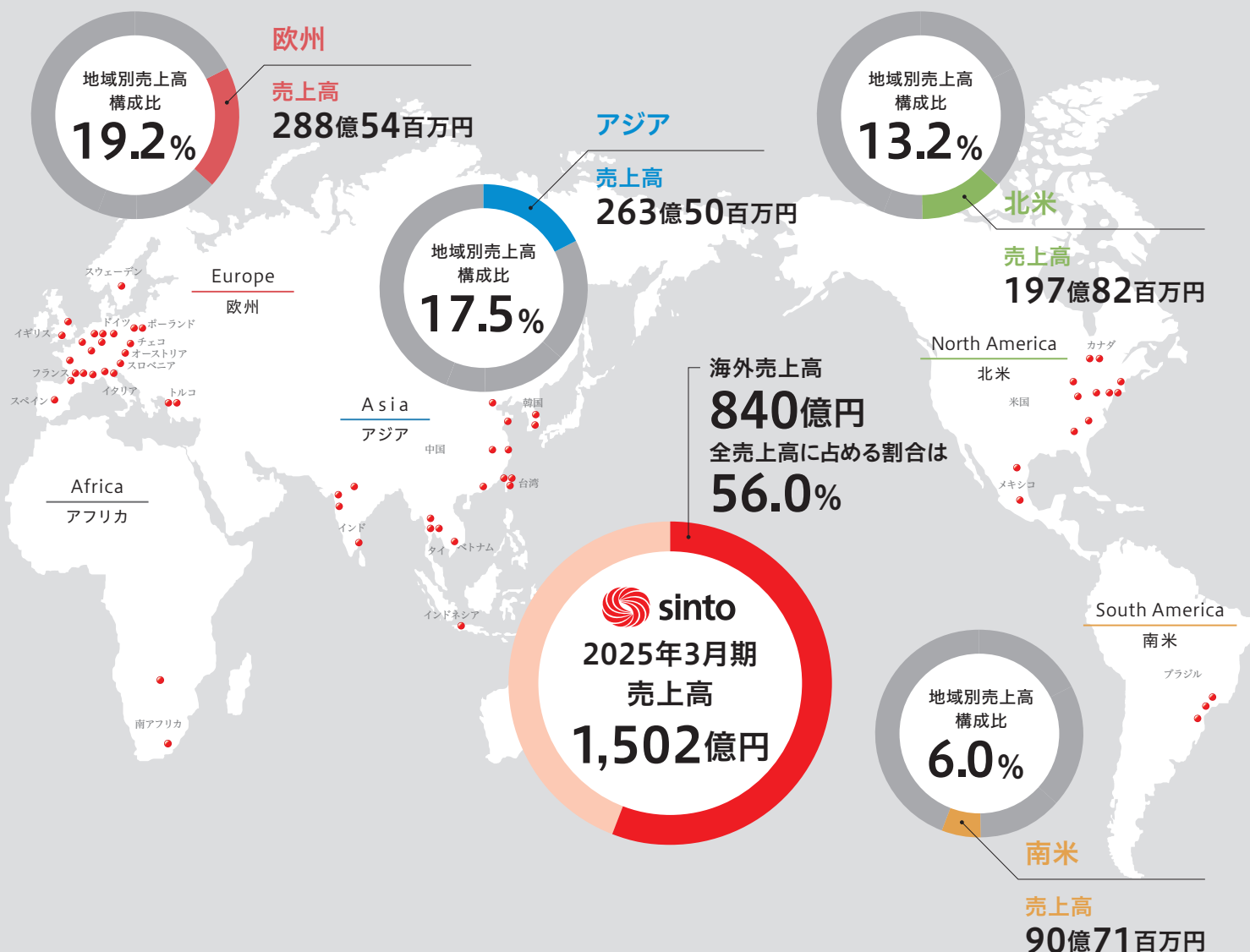
検査・評価技術

ものづくりの高度化に貢献

生産効率の向上に貢献する評価技術や、EVの製造に活用される高精度な検査技術を通じて、ものづくりの発展を支えています。



当社グループの海外展開は、1968年に海外法人第一号の拠点を台湾に設立したことが始まりです。現在では、世界23ヶ国・地域、60拠点に展開しており、今後も世界各地のお客さまのものづくりを支え続けていきます。



今後の戦略

■表面処理事業のグローバル展開強化



表面処理 欧州2社を子会社化



Elastikos社との調印式

2024年4月に投射材事業を中心
エラスティコス
に展開する仏・Elastikos社を、12
月に表面処理装置事業を展開す
アグトス
る独・AGTOS社をそれぞれ子会
社化しました。拡大した販売チャ
ネル、ブランド力などを強みとす
るとともに、当社とのシナジー効果
を活かして表面処理事業のグロー
バル展開を加速させていきます。

■グローバルサポートネットワークの強化



ベトナムに新拠点を開設

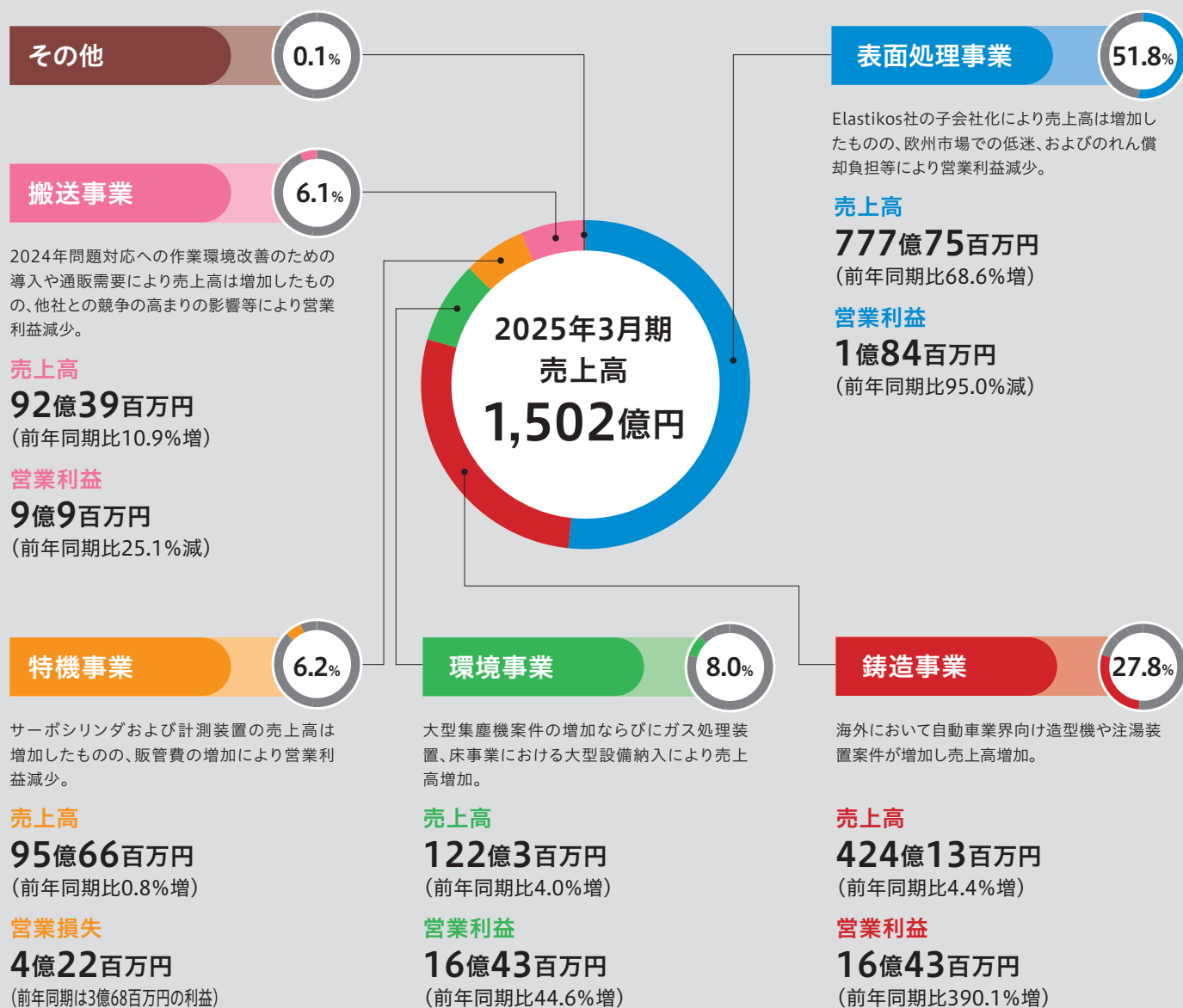


Sinto Vina Co.,Ltd 開所式

当社は、“お客さまの設備を止めない”
をモットーに、お客さまの近くに進出
し、安定供給を図ることで関係性を深
め、今日まで世界各地で事業を展開
しています。2025年2月、ベトナム・ハ
ノイにアフターサービスの新拠点とし
シントー・ヴィナ
て、Sinto Vina Co.,Ltdを開設しまし
た。経済成長するベトナムは、今後も製
造業の投資拡大が見込まれています。

セグメント別 事業概況

Segment Information



注：上記の各セグメント売上高には内部取引を含んでいます。

2024年度 株主さま向けイベントのご報告

■ 株主さま見学会を開催しました

2025年2月25日、株主さまアンケートにご回答いただいた皆さまを対象に、当社豊川製作所(愛知県豊川市)で工場見学会を開催しました。日頃より当社をご支援くださる株主さまに、ものづくりの現場を直接ご覧いただく貴重な機会として企画した本イベントには、約600名の方にご応募をいただき、抽選の結果、27名の株主さまにご参加いただきました。当日は参加者の皆さまから多くのご好評を頂戴しました。今後も、株主の皆さまとの一層の信頼関係構築を目指し、交流の機会を大切にしていきます。



見学用施設や実際に設備を組立てている工場などをご見学いただきました。



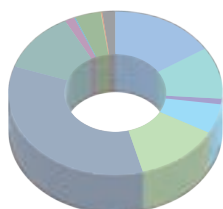
社長の永井より、当社の概要について説明しました。

株主さまアンケート結果

Results of Shareholder Survey

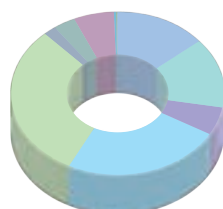
昨年12月、株主の皆さまとの相互コミュニケーションを図るべく、アンケートを実施しました。10,022名の方々からご回答いただき厚く御礼申し上げます。主な質問項目に対する回答結果をご報告するとともに、貴重なご意見を今後のIR活動に活かしてまいります。

Q1 当社株式を購入されたきっかけをお聞かせください。 (複数回答可)



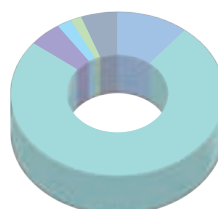
会社四季報	16.1%	SNS(X(旧Twitter)、Facebook、Instagram等)、YouTube等の情報	12.0%	相続・贈与	0.2%
情報誌	10.2%	証券会社の推奨	1.6%	その他	1.8%
新聞	1.1%	名証IRフェア・日経IRフェア・証券会社支店における会社説明会等	0.2%		
当社ホームページ	5.8%	友人・知人等の紹介(口コミ)	3.8%		
当社ホームページ以外のWeb情報(Yahoo!ファイナンス等)	12.9%	当社(元)従業員	0.1%		
株主優待	34.2%				

Q2 当社株式購入の際、重視されたことをお聞かせください。(複数回答可)



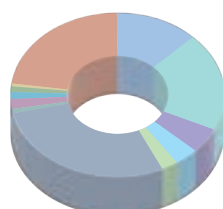
将来性・成長性	14.1%
安全性・安定性	13.9%
収益性	5.4%
配当	24.2%
株主優待	30.5%
経営理念・経営方針	2.1%
技術力	3.4%
株価	5.9%
証券会社・情報誌等の推奨	0.4%
その他	0.1%

Q3 当社株式の保有方針についてお聞かせください。



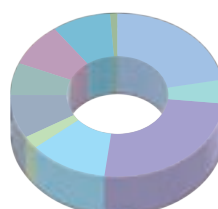
買い増し	10.9%
長期保有(3年以上)	74.7%
中期保有(1～3年未満)	5.1%
短期保有(1年未満)	2.2%
売却予定・売却済み	1.8%
未定	5.3%

Q4 当社株式の買い増し・長期保有をご検討される際、重視することをお聞かせください。(最大3つまで)



業績拡大	12.6%
業績の安定	19.6%
中長期成長戦略の提示	5.0%
ROEの向上	3.6%
PBRの改善	2.5%
配当の充実	28.1%
株式の流動性の向上	1.1%
株式分割(最低投資金額の引き下げ)	1.8%
個人株主様向けIRの充実	1.4%
知名度・ブランド力の向上	1.2%
ESGの取り組み	0.4%
株主優待制度の充実	22.7%
その他	0.0%

Q5 当社のIR活動について、充実を希望することをお聞かせください。(複数回答可)



株主様向け報告書	22.2%
株主総会	4.6%
当社ホームページ	25.3%
SNS(X(旧Twitter)、Facebook、Instagram等)、YouTube等	12.0%
個人株主様向け会社説明会(集客型の開催)	2.4%
個人株主様向け会社説明会(WEB配信)	8.6%
個人株主様向け工場見学会	6.3%
個人投資家様向け情報誌の活用	8.6%
新聞・TV等のマスメディアの活用	9.1%
その他	0.9%

※比率は小数点第2位を四捨五入して記載しています。

株主優待制度のご案内

Shareholder Benefit Plan

株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、多くの皆さまに当社を知っていただき、事業への理解を深めていただくこと、当社株式に投資していただく魅力を高め、中長期にわたり株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的とし、株主優待制度を導入しています。

対象となる株主

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上かつ1年以上保有されている株主さまが対象です。

株主優待の内容

右記の通り、保有株式数、保有期間の区分に応じ、クオカードを贈呈いたします。

贈呈時期

毎年12月の発送を予定しております。

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上
100株～999株	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分

※保有期間は毎年9月末日時点の株主名簿に同一株主番号で連続して記載または記録された回数をもとに算出いたします。



株主さまアンケートに

いただいたコメントにお答えします

Q 事業内容を分かりやすく説明してほしい

A. この度6月に発行いたしました統合報告書において詳しくご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。また2025年3月に開催いたしました個人投資家様向けWeb説明会のアーカイブ動画もWebサイトに掲載しております。動画で分かりやすく説明しておりますので、併せてご覧いただけますと幸いです。



統合報告書2025
「Section 2 事業戦略」へ
お進みください



説明会資料・動画



Q 中長期的なビジョンについて、どのように考えているか

A. 中期経営計画「共創」に基づき、『仲間』とともに共創しながら、信頼される企業であり続けることを重視し、お客さまに寄り添った施策を展開しています。この度発行しました統合報告書の「トップメッセージ」「中期経営計画」にて詳細をご紹介しますので、ご覧いただけますと幸いです。



統合報告書2025
「Section 1 価値創造」へ
お進みください



Q アスリート支援について詳しく知りたい

A. 現在当社には、水泳およびスポーツクライミングで活躍するアスリート社員3名が在籍しており、仕事と両立しながら技能の向上・強化に取り組んでいます。2024年度は、競泳・安江選手と難波選手が世界選手権の日本代表に内定・出場したほか、一般社員を含む計4名が、佐賀県で開催された国民スポーツ大会に出場し、好成績を収めました。詳細はWebサイトにてご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。



ESGへの取り組み「社会」



Q 省資源の観点から、株主通信を紙ではなく、Web掲載のみにしてほしい

A. 同様のご意見をいただく一方で、紙での発行を希望される声も多数いただいています。そのため、今回は紙媒体とWebの両方で発行させていただきました。今後も皆さまのご意見を踏まえ、発行媒体について検討を行ってまいります。なお、当社では環境に対する取り組みを強化しており、その詳細をWebサイトにてご紹介しております。ぜひご覧ください。



ESGへの取り組み「環境」



会社概要

商号 新東工業株式会社
(英文名: SINTOKOGIO, LTD.)
本店所在地 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
大名古屋ビル24階
設立年月日 1934年(昭和9年)10月2日
資本金 57億5,222万4,825円
代表者 代表取締役 社長執行役員 永井 淳
従業員数 4,844名(連結)、1,664名(単体)

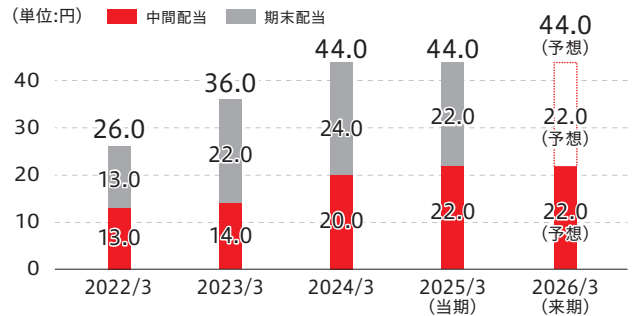
株式の状況

発行可能株式総数 230,476,000株
発行済株式総数 54,580,928株
(自己株式1,961,591株を含む)
株主総数 44,389名
単元株式数 100株

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会 毎年6月に開催
公告の方法 電子公告
(<https://www.sinto.co.jp/investor/>)
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)
証券コード 6339
上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
名古屋証券取引所プレミア市場
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

配当金の推移



大株主(上位5名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,839	11.09
株式会社三菱UFJ銀行	2,289	4.35
明治安田生命保険相互会社	2,276	4.32
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,708	3.24
株式会社りそな銀行	1,668	3.16

(注)持株比率は自己株式(1,961千株)を控除して計算しております。

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
0120-232-711(通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部

住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合、特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

未払配当金の支払いに関するお申し出先

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。